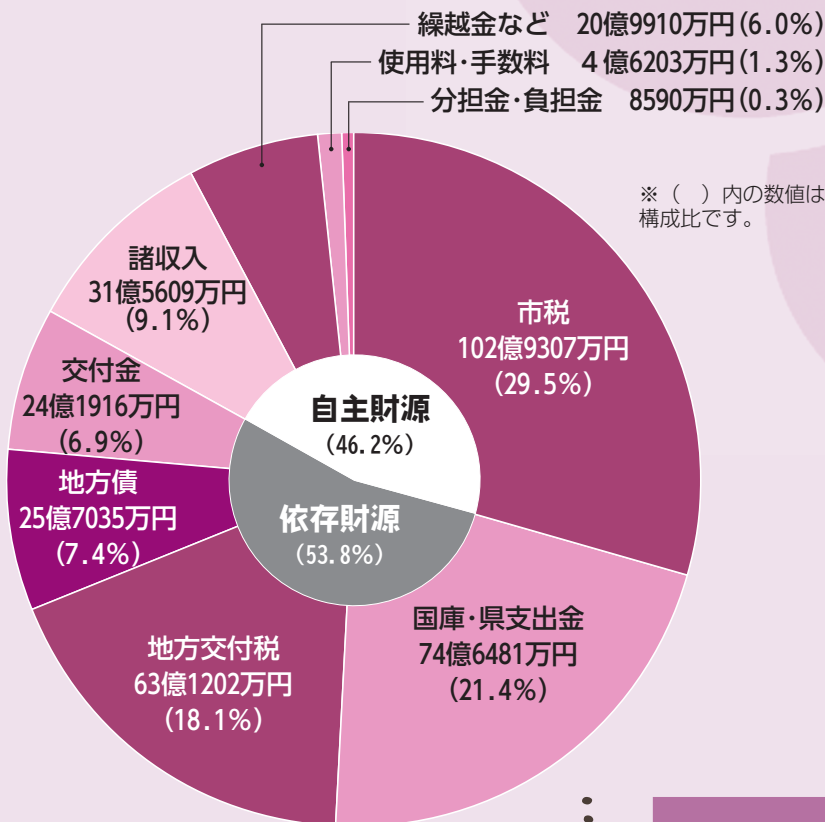


塩尻市のお財布事情

令和4年度普通会計の決算状況をお知らせします。

問 財政課財政係 ☎0263⑤0280 内線1361

歳入 348億6253万円



令和3年度に比べて
歳入どうなっている？

歳入全体は減

地方債の借り入れが3年度より少なかったこともあり、歳入全体では1.3%、約4.6億円の減に。

市が自分で集める 自主財源は増

繰越金などが減少しましたが、その他は増加。特に市税が約3.6億円増加したため、全体で0.8%の増に。

国や県からの 依存財源は減

国庫・県支出金や、地方債の借り入れが減少したことにより、依存財源は全体で3%の減に。

入湯税	8万円 (0.0%)
鉱産税	11万円 (0.0%)
軽自動車税	2億6106万円 (2.5%)
都市計画税	4億1959万円 (4.1%)
市たばこ税	4億2779万円 (4.2%)

市民税
43億232万円
(41.8%)

固定資産税
48億8212万円
(47.4%)

詳しく見てみるブー

市税の内訳

用語解説

- **自主財源** 市が自ら徴収または収納できる財源
 - 市税 市民や企業が納めた税金
 - 諸収入 貸付金の元金収入など
 - 繰越金など 前年度の繰越金や、基金を切り崩した繰入金、寄付金など
 - 使用料・手数料 保育料や市の施設の使用料、証明書発行手数料など
 - 分担金・負担金 特定のサービスを受けた人からの負担金など
- **依存財源** 国・県などから交付または借り入れた財源
 - 地方交付税 市が全国標準的な行政サービスを提供するため、財政状況に応じて国から交付されたお金
 - 国庫・県支出金 特定の目的のために国や県から交付されたお金
 - 地方債 市が大規模な事業を行うために、国や銀行から借り入れたお金
 - 交付金 国から一定の割合で配分、譲与されたお金



どのくらい収入があって、
どのような目的で使われたんだブー？

歳出 341億6066万円

令和3年度に比べて
歳出どうなっている？

歳出全体は増

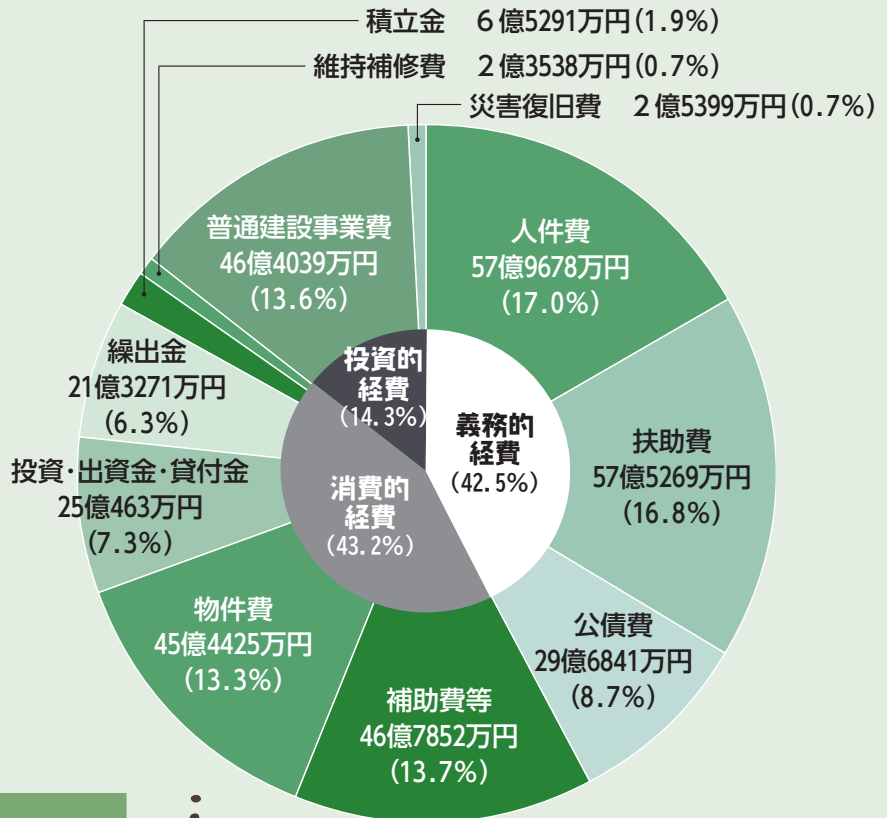
歳出全体では、普通建設事業費や物件費などが増加したことなどにより0.9%、約2.9億円の増に。

必ず支払わないといけない 義務的経費は減

扶助費が約4.9億円減少したため、全体で2.5%の減に。

目的別だと 商工・観光の振興が増

市内中小企業への貸付金が増えたことや、core塩尻の整備、のるーと塩尻に関連する事業が増えたため、21.1%、約8億円の増に。



用語解説

- 義務的経費** 支出が義務付けられている経費
 - 人件費 市職員給与、市議会議員報酬、各種委員報酬など
 - 扶助費 生活保護費、各種医療費の助成など
 - 公債費 借り入れた地方債（借金）の返済金
- 消費的経費** 市が行うサービスのうち、形を残さない性質の経費
 - 物件費 光熱費、消耗品費、委託料や使用料など
 - 補助費等 特定の事業や団体への補助金や交付金
 - 投資・出資金・貸付金 融資資金などの貸付金
 - 繰出金 国保会計など他会計へ繰り出したお金
 - 積立金 特定の目的のために基金へ積み立てたお金
 - 維持補修費 道路や施設などの維持補修費
- 投資的経費** 道路、学校、市営住宅の建設などを整備するための経費
 - 普通建設事業費 道路や公園、学校など公共施設の建設費など
 - 災害復旧費 災害時の公共施設の補修費など



目的別になると

歳入

塩尻市の財政の 疑問にお答えします

疑問に思うことも市の財政課職員に質問！

使用料・手数料
4億6203万円
(1.3%)

分担金・負担金
8590万円(0.3%)

4億3890万円
7959万円

繰越金など
20億9910万円(6.0%)

23億8831万円

交付金
24億1916万円(6.9%)

24億5206万円

地方債
25億7035万円(7.4%)

30億4027万円

諸収入
31億5609万円
(9.1%)

31億2833万円

地方交付税
63億1202万円
(18.1%)

62億7619万円

国庫・県支出金
74億6481万円
(21.4%)

75億8555万円

市税
102億9307万円
(29.5%)

99億3793万円

4年度

3年度

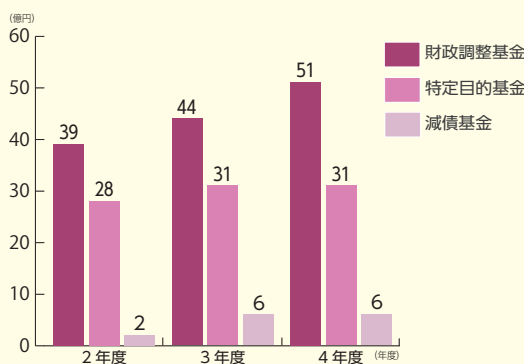
Q 3年度に比べて市税が増えていますか、何か理由はありますか？

A 4年度は、新型コロナウイルス感染症によって停滞していた経済状況が回復してきました。それにより、市民の皆さんの給料などの課税所得が増加したことで、個人市民税が3年度に比べ増えたことなどが理由にあります。

Q 歳入とは何ですか？

A 歳入とは、市に入ってくるお金のことです。その中でも、市税など市が自ら得られるお金のことを自主財源、実施する事業に対して国などからもらうお金や、各市町村に分配されるお金などのことを依存財源といいます。

■基金残高(預貯金)の推移



Q 市の貯金はどのくらいありますか？

A 市の貯金である基金には、三つの種類があります。4年度は、年度間の財源の変動に備えて積み立てる財政調整基金の残高が過去最高だった3年度をさ



らに上回り、約51億円となりました。(上グラフ参照)

市民1人当たりで考えると13万2341円です。県下19市では、9番目に多くなっています。

「貯金があるなら借金を返してしまえばいいのでは」と思われるかもしれませんが、災害など不測の事態に備えることや、持続可能な市政運営のためには、貯金が必要なものです。

塩尻志学館高校
二村 一慶 さん

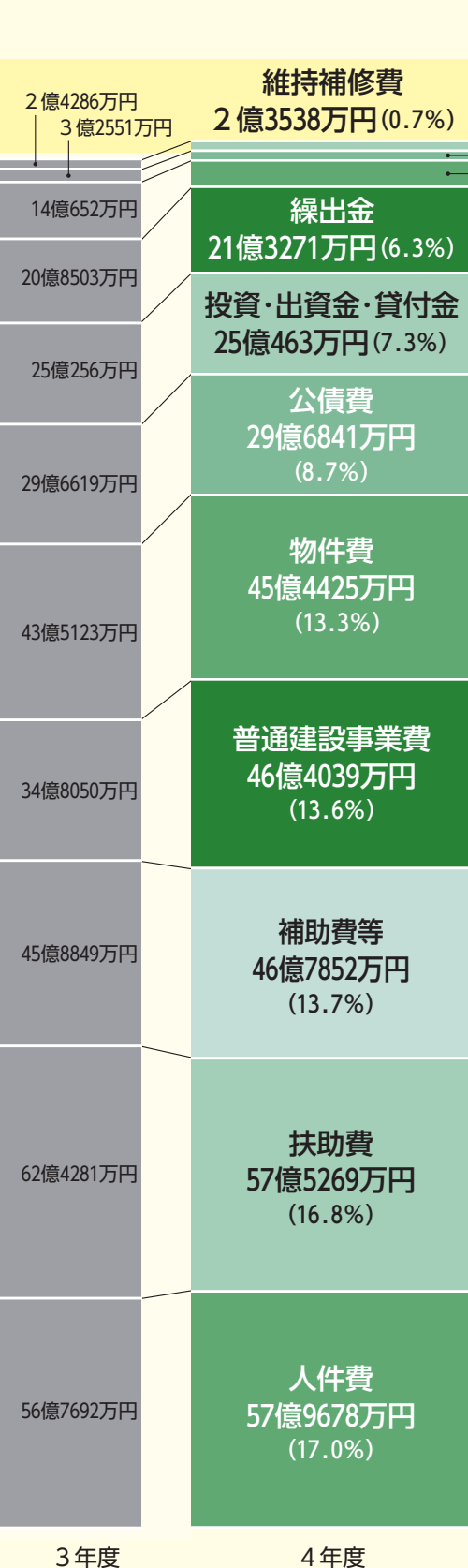
歳出

私がお答え
します！

財政課
藤牧 晃平



高校生広報アドバイザー※の2人が



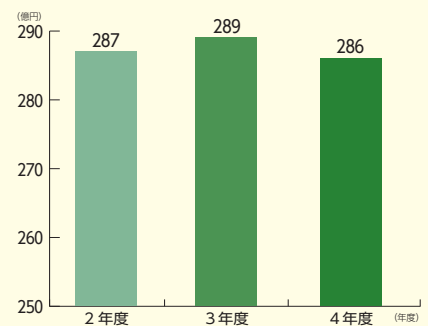
Q 歳出とは何ですか？
A 歳出とは、市が使ったお金のことです。皆さんが普段使用しているえんてらすや公園、小中学校など市の施設の維持・管理、皆さんの暮らしをより良くするための事業の運営などに使っています。

Q 3年度に比べて普通建設事業費が増えています。何か理由はありますか？
A 4年度は、日の出保育園増改築・中央スポーツ公園のテニスコート再整備や、地域DXセンター「core塩尻」の整備、旧榑川支所の解体工事など、規模の大きい公共事業がありました。そのため、3年度に比べて普通建設事業費は11.6億円増加しました。

Q 市の借金はどのくらいありますか？
A 現在、市の借金である地方債残高は、3年度に比べ3億円ほど減少し、約286億円となりました。(右グラフ参照)

Q なぜ借金をするの？
A 主に、多くの費用が必要な公共施設を建設したり道路を整備したりする際に、資金調達のため地方債を発行(借金)します。公共施設や道路などは、市民の皆さんが将来にわたり、世代を超えて利用する施設です。そのため、世代間で負担し合う仕組みとしています。

■ 地方債残高(借金)の推移



歳出って？

塩尻志学館高校
要明 幸樹 さん

市の財政も家計簿に例えてみた

※令和4年度決算の歳入総額を500万円に置き換えて、家計に例えています。



支出

項目		決算額
生活費	人件費	83万3000円
	扶助費	82万3200円
	物件費	65万1700円
保険、税金	補助費等	67万1300円
子どもへの仕送り	投資・出資金・貸付金	35万7700円
	繰出金	30万8700円
預貯金の積立	積立金	9万3100円
ローン返済	公債費	42万6300円
家の増改築・補修	維持補修費	3万4300円
	普通建設事業費	66万6400円
	災害復旧費	3万4300円
合計		490万円

収入

項目		決算額
給料	市税	147万5000円
	地方交付税	90万5000円
	国庫・県支出金	107万円
	交付金	34万5000円
	分担金・負担金	1万5000円
	使用料・手数料	6万5000円
諸手当	財産収入、寄付金、諸収入	45万5000円
昨年度の差引残高	繰越金	29万5000円
預貯金の引き出し	繰入金	5000円
ローンの借り入れ	地方債	37万円
合計		500万円

○差引残高 10万円

家計簿もポイントで見よう！



生活費はなぜこんなに
かかっているの？

生活費は、大きく削ることができないものです。どのようなものが生活費としてかかっているかという、本市は保育現場への人的投資に力を入れているため、国の保育士配置基準より手厚く配置しており、人件費の割合が高めです。他にも扶助費という、子育て世帯や障がい者などの生活を社会全体で支えるための費用も生活費の一部です。



貯金はできているの？

家計簿で見ると、収支の差引残高は10万円で黒字です。この中から、翌年度へ繰り越すお金を除いたものを貯金しています。決算で考えると約5億円を貯金できています。

市の財政基盤を表す数値である財政力指数について、本市は0.63と県下19市では4番目に良い数値となっており、健全な財政運営ができているといえます。



※決算の詳細は、市ホームページ(<https://www.city.shiojiri.lg.jp/soshiki/11/13491.html>)でもご覧いただけます。



4年度の主な事業

地域DXセンター 「core塩尻」整備事業

4億8850万円

「最先端の技術を活用し、まちに変革を起こし続ける場所」をコンセプトに、地域DX^{*}の取り組みをさらに加速化するため、ウイングロードの一部区画を改修して施設を整備するとともに、運営に必要な備品の購入や事業構想の策定を行いました。

^{*}DX…デジタル・トランスフォーメーション



小坂田公園再整備事業

3億9430万円

小坂田公園を再生・活性化し、多様なニーズに対応したにぎわいのある公園にするため、2・3年度に引き続き再整備を進めました。4年度は、サッカー場、子ども広場、噴水、管理棟、駐車場、トイレなどの整備を行いました。



感想を聞いてみた！

身近に感じることができました

普段私たちが使用している中央スポーツ公園などの施設も、市のお金で維持・管理されていることを知りました。私たちは税金を払っていますが、それも結果的には自分たちのために使われていることが知れて良かったです。

歳出・歳入という言葉だけで聞くと難しく感じますが、普段の自分の生活に当てはめて考えてみ

たらすぐく身近に感じました。市の決算について知ることも大切だなと思いました。



塩尻志学館高校
要明 幸樹さん

自分事として考えられました

歳出や歳入という言葉は聞いたことがありましたが、深く考えたことがありませんでした。市のお金について分かりやすく教えてもらい、初めて知ることも多く、楽しく学ぶことができました。

普段自分でやりくりしているお小遣いに例えて考えるとより分かりやすく、自分事として考えられました。今後、自分で収入を得るようになった

ときは、きちんと自分の収支を把握できるよう家計簿を付けてみたいと思います。



塩尻志学館高校
二村 一慶さん